

3	水道局	小中学校の水飲栓直結給水化モデル事業
事業概要	<p>・蛇口から水を飲むという水道の文化を次世代に引き継ぐとともに、貯水槽水道の直結給水化を促すことを目的とし、区市町又は学校法人与共同で小中学校の水飲栓直結給水化モデル事業（学校フレッシュ水道）を実施している。</p> <p>・公立小中学校は、平成19年度から平成28年度までの10か年で600校、私立小中学校は、平成22年度から平成28年度までの7か年で60校を対象校として事業を実施していく。</p>	
これまでの経過	<p>平成19年度から公立小学校を対象として事業を開始し、実施校におけるアンケート結果によると、「水筒を持参している」児童が工事前20%から工事後10%へ減少した。また、自由意見として水道水は「おいしい」、「安心」、「冷たい」など、児童や教職員から高い評価を頂いた。</p> <p>さらに、区市町からも中学校への対象拡大及び期間延長の要望があった。</p> <p>そのため、小学校でおいしい水を実感した子供たちに、中学校でも継続して実感してもらうため、平成22年度から中学校へ対象を拡大し、かつ、区市町が計画的に事業を実施できるよう事業期間を平成28年度まで延長した。</p> <p>あわせて、事業対象を私立小中学校にも拡大することとした。</p>	
現在の進行状況	<p>・平成19年度は31校、平成20年度は98校、平成21年度は69校、平成22年度は78校、平成23年度は63校の計339校で事業を実施した。</p> <p>・平成24年度は公立小中学校68校、私立小中学校7校が実施予定である。</p>	
今後の見通し	<p>・公立小中学校は、平成28年度までの10か年で600校、私立小中学校は、平成28年度までの7か年で60校を目標として事業を実施していく。</p> <p>・区市町や私立学校へのPR活動を実施し、実施校増加に努めていく。</p>	
問合せ先	水道局 給水部 給水課	電話 03-5320-6476